

### 市長も街頭で黄色い羽根運動

春の交通安全運動の初日、5月17日の朝、佐々木市長など交通安全協会の役員が、市役所前をはじめ市内の主要個所で黄色い羽根を配り、交通安全を呼びかけました。

## 高まる交通安全の願い

交通安全が叫ばれてから、すでに久しくなります。人間の文化を支える交通機関が、人間の生命を脅かす。この不合理を一日もはやく解決し、明るい世の中を築きたいものです。

市内の加入者 五千人を越える  
 県民総ぐるみの助け合いで、交通事故の被害者にあたたい救済の手をさしのべようと、四月から発足した「栃木県交通災害共済」は、五月十五日現在、市内で五、六八〇人のひとたちが加入され、受付開始から一か月あまりで、目標一万人の半数を越えました。

## はやくも受給者 県交通災害共済

市内の加入者 五千人を越える

今の交通戦争の激しさがかうかわれます。

### 家族ぐるみで 加入を

掛金は加入者一人につき年額三五〇円で、市役所で受け付けていますが、不幸にして交通事故をうけた場合は、災害の程度に応じ、五〇万円から五、〇〇〇円までの見舞金が贈られます。職場ぐるみ、家族ぐるみで加入しましょう。

### 清滝小学校前に

## 市内初の横断歩道橋

清滝小学校正門前の国道に、市内ではじめての横断歩道橋が完成しました。

この歩道橋は工費八〇〇万円が県が施工したもので、長さ一・五メートル、幅三・四メートル、高さ四・七メートルの鉄骨橋。通学事故防止にひと安心と、学校や父兄から喜ばれています。

写真は完成した横断歩道橋



## のりもの贈りこめたを願

### 保育所などに

## 黄色いハンカチ

五月十七日、日光保育所をはじめ、日光幼稚園、聖アントニオ幼稚園の子どもたちに、日光署から黄色いハンカチが贈られました。

これは、東京新聞社が交通安全運動事業として寄贈したもので、ハンカチを手にしたよい子たちに、道路横断の注意や交通事故の恐ろしさなどが話されました。



### 中宮祠小には

## 黄色い手袋

中宮祠の岡部恒雄さんから有志四十人で結成されている社会奉仕団体「末広会」から中宮祠小学校に黄色い手袋が贈られました。

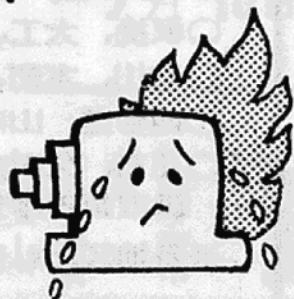
この手袋は、寒さのきびしい同地域の子どものために、岡部さんたちが特に考案して作成したものです。

また、日光ロータリー、日光ライオンズの両クラブからは、横断旗五〇〇本が交通安全協会に寄付されました。

未来を背負う幼ない子どもたちを、悲しな交通事故から、おとなたちみんな守ってあげたいものです。

### あなたの工場のモーターは？

モーターの無理な使い方や、汚れたたまゝでの使用は、過熱の原因になります。モーターの定期的点検を実施しましょう。



### 幼児の水難事故をなくしましょう

水に親しむ季節になりました…こどもは水遊びが大好きですが4月末までに、県内ですでに7人の幼児が水死しています。かわいい子どもを、水の事故から守りましょう。

